

第1回 双葉町復興まちづくり委員会 きずな部会 議事概要

■日時：平成24年11月12日（月） 午後3時05分～午後4時30分

■場所：双葉町役場埼玉支所 4階 4-C

■出席者：別紙座席表のとおり

■議事概要

1. 開会

2. 部会長並びに副部会長の選任について

部会長に、高野泉委員、副部会長に双葉町教育委員会委員長の岡村隆夫委員を選任。

3. 議事

(1) 双葉町民のコミュニティの維持について

資料 2、3、4、5 に基づき、事務局、オブザーバーより説明後、質疑。委員の主な意見は、以下のとおり。

- ダルマ市等を開催した際に、遠方に避難している町民が参加できるように、国や福島県から助成金をいただけないか。
- 婦人会の活動は現在休止している。各地で「相馬流山踊り」を披露して好評を得ている。
- つくばの場合、婦人学級ではなく、子ども、大人や老人も集まれる「つくば生活学級」にして欲しいと提案した。
- 1 番困っていることは、気持ちに余裕がでてきたのか、コミュニティが崩れてきていることである。
- 町民と連絡が取れないところに、コミュニティが希薄になっている大きな要因があると思う。
- 個人情報保護法の関係で、連絡を取り合う際にも非常に厳しい連絡の仕方をしているのが現状である。
- 避難が長くなり、「今どこに住んでいるのか。」があいさつになっている。
- 「新電話帳」の作成には、プライバシーの問題等があり難しいが、本人の同意があれば作成できるのではないか。
- 情報にも色々あるが、賠償や放射能などに関する情報は重要である。
- 「新電話帳」の作成は、「7000 人の復興会議」でも要望が出ている。
- 「新電話帳」の作成は、ほとんどの町民の方は固定電話ではなく携帯電話を利用しているので、個人情報保護の関係上、本人了解が必要である。富岡町の団体が最近作成した電話帳では、住所だけを載せたり、世帯主一人の携帯電話番号を載せたりしている。

- 毎月の町からのお知らせで、行政区の集まり、総会等の開催の情報をしっかりと知らせて欲しい。
- 舞踊の伝承は双葉町として大事なことだと思う。伝承していくことや長期的に子どもの育成を考えると、学校を再開しないことには始まらない。
- 仮設住宅でのイベントは開催されているが、借上げ住宅に住んでいる人は参加しにくい。自治会でイベントを行うことが多いと思うが、町主導でイベントを開催してほしい。
- まとまっている地域や高齢者が住んでいる家だけでも、月に1回でもいいので、高齢者の様子を見に来てほしい。
- 仮設住宅以外に住んでいる方々でのコミュニティをどのように作っていくかを考えてほしい。行政区の繋がり大事だと思うが、新しい双葉町のコミュニティとして、新しい隣組みたいなものを強化していく必要もあると思う。
- コミュニティとは、相手と連絡をしたり、話し合ったり、お互いに相談し合うことが、本当のきずなだと思う。
- 盆踊り等で、町民が1カ所に集まれる場を作ってはどうか。
- 出せる範囲で町民の情報を集めた電話帳を作成し、避難先が分かるようにしなければならないと思う。
- 行政区単位、仮設住宅や借上げ住宅で、それぞれのグループが出来ているが、それぞれが一緒になって何かを行うということがない。
- 双葉中学校の校歌が歌えない子どもがいるので、町としてもスピード感を上げないと、避難先の学校が母校になってしまう。
- 日本のコミュニティは、歴史的な景観、祭りや自然がすごく関係している。
- コミュニティ作りは小さなところからスタートするようになると思う。コミュニティの作り方を真剣に考えた方がいいと思う。
- 顔を見たり、手を握ったりしながら、話をすることがコミュニティの基本だと思う。1カ所に集まれる場所が必要だ。
- 町民と連絡を取って会う機会をつくり、どのようにみんなで行事を開催するかということを、この部会の基本姿勢としていくのはどうか。
- 福島県内では、廃校や廃墟になったホテルがあるので、そこを利用し、学校を再開したり、集まれる場所にしたりすることはできないのか。
- 特に子どもが今後幸せに暮らしていけるようなきずな作りをしないと、本当のまちづくりはできないのではないかと思う。
- 学校の再開については、何らかの特色があり、指導方針等の理念がないと厳しいと思う。

- 子どもは大人と違い、短時間で心を開くので、きずなを作る手段を早急に考えなければならない。
- 役場には、訃報のお知らせを行ってほしい。

(2) その他

4. その他

5. 閉会

第1回きずな部会座席表

(敬称略)

1 日時 平成24年11月12日(月)

14:45~16:30

2 場所 双葉町埼玉支所 4階 4-C

副
部
会
長

部
会
長



岡村 隆夫
高野 泉
中村 富美子
松本 浩一
森山 真由美

宇杉 和夫	橋本
齊藤 宗一	事務局 西牧
大住 宗重	大内
今泉 祐一	事務局